

仕 様 書

1：件 名 放送大学 30 年史製作業務

2：業務の目的

創設以来 30 年間の放送大学をめぐるさまざまな出来事を過不足なく記録しそれを保存するとともに、日本を代表する遠隔高等教育機関としての本学のこれまでの活動とその意義について、広く社会に伝えることを目的とし、「放送大学 30 年史」の製作を行う。

3：冊子の仕様と構成

(1) 本冊

- ・サイズ：A4 判
- ・ページ数：本文 350 頁（予定）
表紙、見返し、扉 2 頁、目次 6 頁（予定）、口絵 32 頁（予定）、記述編 240 頁（予定）、年表 18 頁（予定）、資料編 50 頁（予定）、編集後記 1 頁、奥付 1 頁、
※頁数及び用紙等については予定。放送大学と調整の上、決定する。
- ・部数：2000 部
- ・DTP：(版下)
- ・構成：表紙 4 色+0、318 頁 2 色+2 色（2 色とは、特色 2 色または特色+墨のこと）、
32 頁 4 色+4 色 ※色については、放送大学と相談の上、決定する。
- ・印刷：オフセット印刷
- ・用紙：表紙 アートポスト 菊判 167kg
見返 エンボス系 90～100 kg
口絵（カラー）コートまたはマット系 菊判 76.5kg
本文 ニューエイジ 62.5 kg
- ・製本：無線 クルミ・見返付
表紙 つや消し PP 加工
DVD 本冊収納 レーベル 4 色 不織布 CD ケース
DVD 封入ボード 1 枚紙（ボール）加工に封入のうえ、本文と合本する
※封入ボードに DVD の目次を記載する
- ・構成表（頁数等）：「放送大学 30 年史構成表」を参照のこと（別紙）

(2) 別冊

- ・サイズ：A4 判
- ・ページ数：本文 36 頁（予定）
表紙、見返し、扉 2 頁、目次 1 頁（予定）、口絵 32 頁（予定）、奥付 1 頁
※頁数及び用紙等については予定。放送大学と調整の上、決定する。

- ・部数：1000部
- ・DTP：(版下)
- ・構成：表紙4色+0、32頁 4色+4色
- ・印刷：オフセット印刷
- ・用紙：表紙 アートポスト 菊判 167kg
見返 エンボス系 90～100kg
口絵(カラー) コートまたはマット系 菊判 76.5kg
- ・製本：無線 クルミ・見返付
表紙 つや消しPP加工
CD-R 本冊収納 レーベル4色 不織布CDケース
DVD 本冊収納 レーベル4色 不織布CDケース
DVD、CD-R封入ボード 2枚合紙(ボール)加工に封入のうえ、本文と合本する
※封入ボードの裏面にDVD及びCD-Rの目次を記載する
- ・構成表(頁数等)：「放送大学30年史構成表」を参照のこと(別紙)

4：業務の範囲

- 1) DTP(版下)加工 ※修正作業あり(レイアウト、文字組み作業等)
- 2) 原稿校正作業(用語・単語、単位の統一等)、校閲作業(資料との突き合わせ等)、印刷原稿のデータの校正(大学、請負業者各3回)
- 3) データファイル作成および提出(PDF及びイラストレータ又はInDesign方式)
- 4) DVD及びCD-Rのプレス以降の作業
- 5) 完成した印刷物の梱包・発送

5：業務内容

○30年史制作関係

1)図表作成

- ①データについては大学より提供する。
- ②グラフ、図表等は文章とのバランスに配慮しつつ、全体的なデザインの中で調和しながら、視認性が高く、理解しやすいデザインとする。必要に応じて大学から受け渡すデータを基に図表等のリデザインを行う。
- ③図表の大きさについては、依頼の意図を反映したものとする。

2)DTP(版下)作業

フォントは、モリサワフォント(A-OTF新ゴProファミリー、A-OTF太ゴB101Pro、A-OTF中ゴシックBBBPro、A-OTFリュウミンProファミリー、A-OTFじゅんPro101)を使用すること。

レイアウトのソフトウェアのバージョンはAdobe CS4以上のバージョンとする。

- i) 本冊①レイアウトデータを受け取り、流し込みを行う。修正作業あり。※口絵のデータ形式は[.indd]
 - ②本文については、決定したデザイン案をもとに見やすく配置する。
 - ③必要に応じて写真画像等の入力および加工処理を行う。
- ii) 別冊 ①大学側で作成したデータを製版から行う。ただし、英文キャプション等の校閲によっては、修正作業の可能性あり。レイアウトの修正があった場合、大学の指定するデザイン会社と調整のうえ、作業をすること。※口絵のデータ形式は[.indd]

3)校閲・校正作業

- ①大学から、本文原稿または事例紹介原稿を回収。

原稿については、本文・資料ともに担当者と直接それぞれ校正・修正を最大3校まで繰り返す。(資料については、それぞれのデータとの付け合せあり)

色校の確認は1回のみ。

※各セクションによって校正・修正の回数が変わる可能性あり
- ②原稿については、本文の内容と大学側から提出する資料とのつきあわせをする。

※約6, 350頁の資料を参考にして校正をする
- ③用語・単語、年号、単位、数字統一等の表記に関し、専門的知識を有する校正者を置き、文章の全体的な調整を行うこと。(大学側と用語の扱いを確認する)
- ④口絵部分の英文キャプションの校閲をする。
- ⑤誤字・脱字のチェック、資料との数値の適合チェックをする。
- ⑥リライト作業：読みやすく、わかりやすい統一のとれた文章にする。
- ⑦校正時に、意味不明、文脈の不具合等についての疑問があれば、教示を受ける。

4)DVDおよびCD-R制作

- ①大学側で編集作業を行ったDVDオリジナルデータ(1時間程度)を渡し、プレス以降を印刷業者で行う。データ形式はマスターディスク(XDCAM、Blu-ray、DVD ※放送大学と相談の上、決定する。)
- ②CD-R 口絵以外の原稿部分について、プレス以降を印刷業者で行う。

○業務・運営管理

- 1)スケジュールを大学側と策定し、工程管理すると共に大学との必要な調整や提案をする。
- 2)スケジュールに変更がある場合は、速やかに大学と調整を行うこと。
- 3)原稿内容の確認および校正を大学担当者より受けるものとし、訂正および変更等の指示があった場合は速やかに対応すること。
- 4)大学に対して、定期的に報告または打ち合わせを行い、期限内に完成すること。打合せについては、当初、中間、完了の3回を想定している(予定)。場所は、放送大学本部で行うこととする。

○納品関係

成果物として、完成した印刷物と同内容の電子データを納品すること。

1)印刷入稿データ

・ソフトウェア Adobe InDesign (Adobe Illustrator)版に変換した版下データ(図表等データ含む)

(作成ページ単位のファイルに分類すること)

2)完全印刷データ(版下データ)ファイル

・印刷可能な版下データ。使用ソフト等、再印刷に必要な情報を明記した出力指示書を添付すること。

3)PDF ファイル

低解像度 PDF ファイル(ホームページ掲載用) 1種類 (全ページ単位)

4)DTP データファイル 1種類 (見開きページ単位)

○納品場所 放送大学本部 総合戦略企画室 200部

(千葉県美浜区若葉 2-11)

本学が指定する場所 (全国2,614箇所(予定)) 2,800部

※個別配送あり(個人情報あり)

○納品期限 平成26年8月29日

○その他

①データの受け渡しは8月中旬とする。

②仕様のない事項については、大学の指示に従うこと。

③著作権等

・当該制作業務の実施にあたり、制作したイラスト、図、デザイン等に係るすべての権利は放送大学に帰属する。

・「放送大学30年史」に係るすべての著作権は放送大学に帰属する。

④大学は、成果物に瑕疵があるときは、請負者に対して目的物の引渡しを受けた日から1年以内にその瑕疵の補修を請求し、又は補修に代え若しくは補修とともに損害の賠償を請求することができるが、成果物の瑕疵が大学側の指示の不適当から生じた場合は、この限りではない。